

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

令和7年度 四国中央市の国民健康保険事業の運営に関する協議会

<第1回会議録>

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

日 時 令和7年5月29日(木) 午後3時00分~

場 所 四国中央市役所 庁舎棟5階 大会議室

四国中央市 市民部 国保医療課

令和7年度 第1回四国中央市の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議録

1 開催の日時及び場所

日 時 令和7年5月29日(木) 午後3時00分～午後3時40分

場 所 四国中央市役所 庁舎棟5階 大会議室

2 出席委員及び関係者氏名

(1) 出席委員

篠原弘之、藤田昌子、榎田美久子、豊永文雄、田中伸二、
高橋洋一、香川七俊、田中あけみ、高橋厚徳、三宅繁博、
青野哲也

(2) 欠席委員

高橋みゆき、藤田貞子、篠原義幸

(3) 関係者

市長 大西賢治

市民部長 星川 潤

国保医療課長 青木計一郎

課長補佐 山川玲子

課長補佐 高橋真由子

課長補佐 菰田裕基

課長補佐 真鍋弘季

係長 浅川朋子

(書記) 三好誠司

-----会議の状況-----

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 市長あいさつ

(4) 開議宣言

(5) 会議録署名委員の指名について

(6) 報告・議事

【報告事項】

- ①令和6年度四国中央市国民健康保険事業特別会計決算見込について
- ②令和6年度四国中央市国民健康保険事業の取組について
- ③その他

(7) 閉会

(出席委員の紹介)

(高橋会長あいさつ)

(市長あいさつ)

(事務局職員の自己紹介)

(市長退席)

議 長

四国中央市の国民健康保険事業の運営に関する協議会を開会する。

会議録署名委員及び書記の指名

田中あけみ委員及び三宅繁博委員を会議録署名委員に指名
三好誠司を書記に指名

■報告事項①「令和6年度四国中央市国民健康保険事業特別会計決算見込について」 事務局より説明

【意見・質疑等】

特になし

■報告事項②「令和6年度四国中央市国民健康保険事業の取組について」事務局より説明

【意見・質疑等】

○委員

現在、流通量の関係でジェネリック医薬品への切り替えが難しいことがある。また、先発薬に対するジェネリック医薬品は存在するが、適応症が異なるため、利用できない場合があることをご理解いただきたい。

■報告事項③「その他」について、事務局より説明

【意見・質疑等】

○委員

資格確認書及び資格情報のお知らせは、どの程度発送する予定か。

●事務局

現在被保険者は約13,000人おり、その74%にあたる約9,600人については、資格情報のお知らせを送付予定である。残りの3,400人については、資格確認書を送付予定である。

○委員

医療機関としては、システム障害等の対応に不安がある。また、コロナ禍においては、自家用車に待機してもらい診察を行っていたが、その際に保険証を目視で確認していた。それがマイナ保険証では確認できない。

渋谷区や世田谷区では国保全加入者に対して資格確認書を送付する方針のようだが、四国中央市では行わないのか。

●事務局

資格確認書送付の件について、県とも協議したが、愛媛県では、全加入者に対して送付は行わないという結論である。

なお、後期高齢者医療制度では、暫定措置として、今年度は全員に資格確認書を送付予定である。

●事務局

被保険証廃止後における8月からの対応については、6月から順次ケーブルテレビや広報誌により啓発予定である。

また、保険料については、今年度、資産割を廃止したので約半数の世帯が、昨年度より下がるのではないかと考えている。

令和8年度から納付金に対する医療費平準化により、本市の必要額は減少傾向であるが、医療費の高度化があるので注視していきたいと考えている。

議長

以上で、令和7年度第1回四国中央市の国民健康保険事業の運営に関する協議会を閉会する。

この会議録が真正であることを証するため、ここに署名する。

会長

高橋厚徳

会議録署名人

三毛繁博

会議録署名人

田中あけみ